

土地利用の調和

- ① 昨年度は5年毎の土地利用基本計画の見直し業務を地域の皆様や関係者から意見を伺い、土地利用区分の見直しを行いました。本年度は恩納村の土地利用の方針を検討するとともに、「恩納村環境保全条例」を基本に「良好な土地利用の誘導に努めてまいります。」
- ② 若年層の住宅確保に向けて、名嘉真区定住促進住宅整備事業の計画を進めてまいります。
- ③ 「谷茶区定住促進事業」の用地取得に取り組み、まちづくりに向けた検討委員会を発足してまいります。
- ④ 若者世帯へ空き家を貸し出す仕組みづくりの構築に向け、先進地空き家活用等を参考に取組を推進してまいります。
- ⑤ 恩納通信所返還跡地につきましては、契約地主会及び開発事業者と連携を図りながらインフラ等の整備を実施してまいります。昨年度から大型リゾートホテルの開発が進んでおり、引き続き跡地利用の早期実現に向けた取組みを推進してまいります。
- ⑥ 村道多幸山線災害対策工事の実施設計を実施してまいります。
- ⑦ 新たに名嘉真地区の下水道整備設計業務を実施します。
- ⑧ 供用開始している喜瀬武原地区・山田地区・恩納地区の処理場等については適切に維持管理を行ってまいります。
- ⑨ 宅内配管についても継続して村民への普及啓蒙に取り組み、接続率向上に努めてまいります。
- ⑩ 村営住宅の整備につきましては、村民のニーズにより計画してまいります。既存村営住宅の管理は、万全な対策で維持管理、計画的な修繕

生活環境の充実

- ① 村道整備につきましては、橋梁長寿命化計画に基づき川田第1号橋の橋梁架け替え工事を実施します。

を継続してまいります。

- ⑪ 安富祖ダムの建設は令和3年度がダム本体建設工事最後の年となっております。ダム本体周辺整備工事を障害防止対策事業により実施し、令和4年度に安富祖ダムの供用開始となります。

環境衛生の充実

- ① ごみの発生を抑制し、分別収集や再資源化の徹底、不法投棄やポイ捨て防止に努め最終処分場の延命化、更なるごみの軽量化等による資源循環型社会の構築に取り組んでいきます。
- ② 生息拡大防止のためのタイワンハブ等捕獲器の増設を行い、咬傷注意喚起活動や関係機関と連携・強化を図り駆除作業を実施してまいります。また、タイワンスジオにおいても同様に対策強化に努めてまいります。
- ③ 適切な斎場の管理運営を図ると共に、恩納村墓地整備基本計画に基づき、墓地指定区域への個人墓の集約化促進と南恩納地区2期工事設計委託を行います。また他の地域の墓地に関する届出の周知を図ります。

安心・安全対策の拡充

- ① 恩納村地域防災計画及び恩納村観光危機管理計画を基本に国、県等関係機関と連携し、防災対策を実施する

とともに、来訪者等（観光客）向け多言語防災マップ作成及び国土強靱化地域計画策定に取組んでまいります。

- ② 住民一人ひとりが自ら行う防災活動が「減災」につながる最善の策であり、今後とも「自助・共助・公助」を適切に分担し、地域の自主防災組織や事業所と連携して防災対策に取組むとともに、引き続き石油貯蔵施設立地対策交付金を活用し、消火栓等の整備に取組んでまいります。

- ③ 村民の安心・安全な暮らしを守るためには、石川警察署や関係団体との連携を図ることが重要であります。引き続き交通安全思想の普及啓発や犯罪の未然防止を目的とした防犯カメラの適切な管理運用に努めるとともにLED型防犯灯の設置に取り組み、明るい社会づくりを進めてまいります。

5 自治体運営

住民自治の推進

- ① 昨年度から取り組んでおります「恩納村地域づくり支援助成事業」につきましては、地域の課題解決に向け、村内5団体の自主的活動を支援してまいります。
- ② 本年度は、沖縄振興特別推進交付金事業により、仲泊行政区のあしびなー